

## 2019年度特別支援学校と高等学校との交流及び共同学習実施事業

### 交流及び共同学習における取組例

県立武庫荘総合高等学校

#### 活動の実際（単元名）

表現メディアの編集と表現

#### 指導目標

- ・映像作品の制作を通じて、創造的な思考力や表現力を身につける
- ・グループワークを通じて、コミュニケーション力を身につける

#### 事前学習

映像作品の制作を円滑に進めるため、動画編集ソフト（Adobe Premiere）の使い方を学んだ。

#### 学習活動（具体的な取組）

- ・外部講師による映像制作講座（全5回）
- ・テーマに基づいた映像作品の制作（グループワーク）
  - ① 企画書の作成
  - ② 絵コンテの制作
  - ③ 動画撮影
  - ④ 動画編集

#### 支援と留意点

分教室生1人と、武庫荘総合高校生1人もしくは2人でグループを作った。

グループの組み合わせについては、分教室の教員と話し合い、個人の性格や趣味などを照らし合わせてグループ活動が円滑にすすむような組み合わせを考えた。

作業の中では、うまく話しあえていないグループには声をかけたり、アイデアのヒントを伝えたりするなどして、グループでの話し合いや作業がスムーズに行われるように机間指導を徹底した。

#### 評価

活動後のレポート提出  
映像作品の提出  
作品の発表と相互評価

#### 活動の様子



グループで撮影した動画を編集している様子



作成した動画の発表・評価の様子

#### 事後学習

グループワークによる映像作品の制作を通して学んだことなどをまとめた。

#### 成果と課題

協力して1つの作品を共に作りあげていく作業で、多くの生徒は楽しさや達成感を感じたようであった。また、自分の考えを伝えることの難しさを実感するとともに、どのように話をすれば理解してもらえるのかを考える機会にもなり、コミュニケーションの大切さを学ぶことができた。

一方で意思疎通がうまくいかない場合に、伝えることをあきらめて個人作業になってしまう場面もあり、教員のフォロー体制や、グループの組み方については課題が残った。